



# 水 土 里 ネット ちば

2016  
平成28年

No.310 / 春号



第21回美しい農村環境写真コンテスト 最優秀賞（千葉県知事賞） 「田植式」 撮影場所：香取神宮 御神田 撮影者：小栗山 秀男

## CONTENTS

早春のいすみ鉄道	平成28年度 千葉県農業農村整備事業組織体制	10
千葉県農林水産部長就任挨拶	平成28年度 農業農村整備事業予算	12
千葉県農林水産部農地・農村振興課長就任挨拶	飼料用米で安定した収入を確保しましょう!!	14
千葉県農林水産部耕地課長就任挨拶	土地改良施設賠償責任保険のご案内	15
第57回全国土地改良功労者表彰式開催	第19回千葉の水回廊ウォーク&	16
第59回通常総会開催	疏水百選印旛沼ウォークを開催しました	
横田地区竣工の報告	平成28年度 水土里ネット千葉 新規採用職員紹介	18
平成27年度水土里情報利活用促進協議会通常総会開催	平成28年度 水土里ネット千葉 事務局の組織	19
GIS(水土里情報システム)講座の開催について	第6回 両総用水の路ウォーク《東金～山武》のご案内	20



# 早春のいすみ鉄道



(写真提供:いすみ鉄道株式会社 総務課)

いすみ鉄道は、昭和63年に旧国鉄の木原線を引き継いで開業した第3セクターの鉄道です。なお、木原線の木原とは木更津と大原を結ぶ計画だったことから由来しているそうです。現在は、大原駅と上総中野駅間26.8kmを結び、上総中野駅で小湊鉄道に接続しています。ちなみに、小湊鉄道も天津小湊までの開業をめざしていたことから名付けられています。

3月下旬から4月初めにかけては、沿線の桜と菜の花をバックに撮り鉄達が写真撮影している姿が見られます。(注:写真撮影の際は、ルールを守りましょう。)



大原駅から4駅目の国吉駅は、キップを買わなくても自由にホーム内に入って写真撮影が出来ます。駅舎の中ではムーミン列車の運行に併せて開業したムーミンショップでおみやげを売っていますし、利用者専用の無料駐車場(20台)もありますので、近くに来た際は少し寄り道してはいかがでしょうか。(夷隅農業事務所)

## 農林水産部長 就任の挨拶

千葉県農林水産部長

伊東 健司



このたび、4月1日付けで農林水産部長に就任いたしました伊東でございます。

日頃から、皆様には本県農林水産業の発展のため、さまざまな場面でご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、平成28年度は、本県の総合計画「新 輝け!ちば元気プラン」の総仕上げの年となります。

「千葉県農林水産業振興計画」に基づき、戦略的な産地強化を図るとともに、地域ブランド化や6次産業化の推進等による高付加価値化・高収益型の農林水産業への転換など「農林水産王国・千葉」の復活と緑豊かで活力ある農山漁村づくりの推進による「農山漁村の活性化」の実現を目指してまいります。

さて、本県の農業環境にも大きな影響を及ぼすTPPについては、早ければ2年後と言われている発効に備え、国の対策を最大限活用するとともに、県独自の支援を行うべく予算措置を行い農業競争力の強化を図っていきます。

このため、農地集積、担い手育成、産地強化を一元的に行うことが重要であり、県では「人・農地プラン」の作成とこれを具体化する農地中間管理事業による担い手への農地集積を促進する必要があります。

この中間管理事業については、千葉県園芸協会を核とし、農地の受け手や出し手に関する情報を有する市町村や農業委員会等と連携し、農地集積を加速化してまいります。

また、過剰米を解消し、需要に応じた主食用米の生産を促進することが必要であることから、飼料用米等の生産拡大に積極的な取組を実施してまいります。

これらの農地集積の加速化や飼料用米等の生産の拡大を図るためには、農業基盤整備が安定的に実施されることが大変重要であります。

そこで県では、農業用水施設の維持管理や計画的な補修・更新、水田の大区画化・汎用化、地震や豪雨等の自然災害を防ぐため各種事業を適正かつ効率的に実施してまいります。

最後に本県農業の発展と農業農村事業の推進にご尽力をされている皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いするとともに、皆様方のご健康とご発展を祈念して就任の挨拶といたします。

# 農地・農村振興課長 就任にあたって

千葉県農林水産部  
農地・農村振興課長

越川 浩樹



このたび、4月1日付けで農地・農村振興課長に就任しました越川でございます。

日頃より皆様におかれましては、本県の農業振興と発展のため様々な場面でご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

さて、農業・農村を巡る課題に対して当課では、農村地域の共同活動に対して支援する多面的機能支払交付金や中山間地域等直接支払交付金、農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積を促進する農地集積加速化促進事業、耕作放棄地の解消と発生抑制の両面から総合的な対策を図る耕作放棄地総合対策事業、有害鳥獣からの被害を防止するための防護柵や罠等へ助成する鳥獣害防止総合対策交付金など優良農地の維持・確保と、農村地域の活性化のための支援に取り組んでいるところです。

また、平成27年4月に都市農業振興基本法が施行され、都市農業の多様な機能の発揮により良好な都市環境の形成に資することを目的として、市街化区域内農地を「宅地化すべきもの」という位置付けから「あるべきもの」へ転換し新たな法制度が整備されることとなっています。県としても国の動向を注視しながら、地方計画の策定に向けた検討を進めてまいります。

このほか、農地集積や耕作放棄地の解消を要件とした基盤整備や農地法・土地改良法の事務など、農地とこれを守る地域に係る施策を一体的に展開し、本県農業の足下を支え、体制強化の一助となるよう進めてまいります。

今年で農地・農村振興課に改組され3年を迎えます。これからも農業及び農村の課題解決に向けた取組を推進してまいります。地域の実情を一番把握されている土地改良区の皆様のご支援とご協力が不可欠です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

最後に皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。

## 耕地課長就任の挨拶

千葉県農林水産部  
耕地課長

岩淵 善彦



本年4月1日付けの定期異動により、耕地課長に就任いたしました岩淵でございます。

会員の皆様におかれましては、日頃から本県の農業農村整備事業等の推進に当たりまして、多大なるご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

昨年度は、応急工事にあたり正規の手続きを経ないまま発注していた問題が明らかになり、県民の信頼を損なうことになりました。この場を借りて深くお詫びさせていただきます。

今後は、チェック体制の強化を図り、適切な事務処理手続き及びコンプライアンスについて、職員に周知徹底し、このような事態が生じないように再発防止に努めてまいります。

県では、農業者と関係団体との緊密な連携の下、「農林水産王国・千葉」の復活と「農山漁村の活性化」の実現を目指して、「老朽化した農業水利施設の補修・更新整備の推進」、「農地の利用集積を促進するほ場整備の推進」、「災害に強い農業・農村の構築」、「農村コミュニティや農村環境の維持・保全」を柱に据え、農業農村整備事業等に取り組んでおります。

これらの取組に必要な国の予算割当ては、TPP関連政策大綱に即した平成27年度補正予算を手当していただいたところではありますが、県要望に対しては約6割となっており、事業進捗への影響が憂慮されます。

したがって、補正予算の追加措置および計画的な事業実施を行うため十分な当初予算の確保を国に要望するとともに、経済的かつ迅速に事業実施に取り組んでまいりますので、ご理解とご協力のほどお願いしたいと思います。

現在の農業農村整備事業の課題について申し上げます。

一点目として、県では、農業水利施設の多くが戦後集中的に整備されてきたことから、基幹水利施設に限らしても半数以上が耐用年数を超えて稼働しており、

維持管理や修理費は年を追う毎に増大しているため、既存施設の有効活用を図りつつ、長寿命化対策工事により施設のライフサイクルコストの低減ができるようストックマネジメントに関する事業を推進しています。

会員の皆様には、この取組を通して、土地改良区の長期的な予算計画の指標とされますよう積極的に活用していただければと考えております。

二点目として、今後のTPPの発効による本県の農業を取り巻く環境の大きな変化に備え、競争力の強化を図る必要があります。

そこで農地中間管理事業等の関連事業との連携を図りつつ、農地集積・集約を加速化し、米の生産コストの早期かつ大幅な削減が可能な基盤整備を図ることにより、地域を支える担い手を支援する必要があります。

三点目として、地震・集中豪雨等による災害を防止し、地域の防災力の向上を図る必要があります。

県では、被災による大きな影響があると想定される農業用ダム、ため池を対象に耐震点検を早急に進めているほか、都市化など社会条件等の変化による地域の排水対策や地すべり対策を進め、災害に強い農村作りを推進しています。

四点目にこれらを支える土地改良区をはじめとした地域への支援を行う必要があります。

土地改良区には、基盤整備されたほ場を受益に有するということはもちろん「施設管理を通じ、地域の農業情勢に通じていること」「各種補助制度の活用が可能」「市町村を越えた広域的な活動が可能」といった強みがあります。

これらを生かして、農業振興活動への積極的な取組み、担い手育成、農用地の利用集積の推進、地域環境保全・向上活動の推進が図られるよう、県では会員の皆様と連携して事業を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

# 第57回 全国土地改良功労者表彰式開催

水土里ネット千葉 総務部



▲二階全土連会長のあいさつ

去る3月25日、東京都千代田区の砂防会館別館「シェーンバッハ・サボー」において、第57回全国土地改良功労者表彰式が開催されました。

この表彰は土地改良事業の推進や土地改良区の運営に著しい功績のある団体や個人に対し贈られるものです。

このたびは、農林水産大臣表彰優良土地改良区が全国で5地区、農村振興局長表彰が4地区、金章表彰34地区、銀章表彰64地区、銅章表彰21地区、個人表彰107名が受賞されました。

表彰式では多数の関係者を迎え、はじめに二階俊博全国水土里ネット会長が挨拶、続いて森山裕農林水産大臣が来賓を代表して挨拶され、その後表彰に移りました。

本県からは、次の3団体と4名の方々が長年の功績が認められ表彰の栄に浴されました。



▲祝辞を述べる森山農林水産大臣

## 県内の土地改良功労受賞者



### 農林振興局長表彰

香北土地改良区

幾多の洪水や東日本大震災による被災など極めて厳しい環境や状況を克服して「関東一の米どころ」と称される優良農地を維持、発展させるとともに、将来にわたって地域を牽引すべく独自の運営を先進的に進めていることが評価され、今回から新たに設けられた農村振興局長表彰を受賞しました。

### 銀章

夷隅郡太東第二土地改良区  
袖ヶ浦市横田土地改良区



▲末松農村振興局長より表彰を受ける香北土地改良区高塚理事長



小糸川沿岸土地改良区 理事長 白石 廣  
 香北土地改良区 参与 椎名 弘充  
 北総東部土地改良区 事務局長 増田 政宏  
 安房中央土地改良区 事務局長 小原 清  
 (敬称略:役職は表彰時)

本県受賞者の皆さん▶



### 農村振興局長表彰を受賞した香北土地改良区の概要

1. 事務所所在地 千葉県香取市
2. 設立年月日 昭和30年1月
3. 地区面積 2,039ha
4. 位置、沿岸等 千葉県北東部に位置し、利根川・横利根川・常陸利根川によって囲まれた周囲26km余りの輪中地帯にある水田地帯で、組合員1,829人の地区である。

#### 表彰理由

香北土地改良区は、昔年香取ヶ浦とよばれた湿地帯で、利根川の増水による洪水との戦いの歴史が続きました。昭和13年から県営農業水利改良事業、昭和31年から県営かんがい排水事業を実施し、排水路整備や排水機場を設置し、洪水対策を実施。また、利根川・常陸利根川の浚渫土約750万m<sup>3</sup>を客土として利用した県営ほ場整備事業を県下でいち早く実施し、県内初のパイプライン方式を採用しています。このほか、無数に点在するほ場を集落毎に換地する「香北方式」を取り入れ、営農の効率化を図るなど、先進的な取り組みを行っています。

平成19年度からは全国に先駆けて、県営ほ場整備事業で布設された石綿管総延長209kmについて県営特定農業用管水路等特別対策事業を実施し、用水管の更新を現在も行っていきます。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、農地・農業用施設は壊滅的な状態でしたが、組合員から早期の用水施設の復旧が求められ、理事長をトップに役職員の献身的な努力から、例年より2ヶ月程度遅れましたが87%の作付けを終えています。

更に、本地区には東洋一のハナショウブ園である水郷佐原水生植物園があり、農業と観光の共存、多面的機能支払交付金による活動組織の取り組みに積極的に参加しています。



▲利根川堤防より香北の水田



▲水郷佐原水生植物園

# 第59回 通常総会開催

～平成28年度予算21億1千万円の決議等9議案を議決～

水土里ネット千葉 総務部

去る3月18日、千葉県土地改良会館において、水土里ネット千葉(千葉県土地改良事業団体連合会)第59回通常総会が多数の会員並びに来賓を迎え盛大に開催されました。



▲林会長のあいさつ

はじめに林和雄会長が主催者を代表して挨拶し、その後、多年にわたり本県の土地改良事業の推進に貢献された功労者10名が県土連会長表彰を受け、その功績が讃えられました。

来賓には石田寿関東農政局長、井上俊也千葉県農林水産部次長、並びに千葉県議会からは本間進千葉県議会議長ほか県農林水産部幹部職員を迎え、それぞれ祝辞を頂戴し前半のセレモニーを終了しました。

後半では、成田用水土地改良区の成尾政美理事長が議長に選任され議事に入り、提出された議案第1号議案から第9号議案まですべて原案どおり承認可決されました。

## 土地改良功労受賞者の皆さん

東海千種土地改良区	理事長	岡本 岩雄
流山市土地改良区	理事長	秋元 達一
下総土地改良区	理事長	瀬尾 幸雄
香北土地改良区	理事長	高塚 正雄
東総用水土地改良区	事務局次長	岩瀬 正義
山武郡中央土地改良区	事務局長	(故)藤平 孝子
長生郡一宮町東部土地改良区	(前)理事長	鵜澤 勝
夷隅中部土地改良区	理事長	高野 重敏
長狭中央土地改良区	理事長	佐生 諭
浮戸川沿岸土地改良区	理事長	峯下 健次 (敬称略)



▲林会長から賞状を受ける功労者の皆さん

## ◆ 役員補選

今回は理事2名の補欠選任が行われ、総会で選ばれた10名の選考委員から推薦された次の方々を選任され、平成31年3月31日の任期まで就任することとなりました。

選任された役員(平成28年3月18日就任)

- ◆理事 渡辺 昭博(東葛北部土地改良区理事長)
- ◆理事 木内 聖凱(香取市水郷土地改良区理事長)



# 横田地区 竣工の報告

横田地区ほ場整備事業実行委員会 委員長 露崎 信夫  
(現 袖ヶ浦市横田土地改良区 理事長)

当横田地区は、袖ヶ浦市の西南部に位置し、二級河川小櫃川と松川の間に展開する比較的平坦な水田地帯であり、中世の時代には「横田郷」と呼ばれ、荘園を中心として米作により栄えておりました。

明治40年の耕地整理法施行と同時に県下でいち早く一反区画による耕地整理が行われ、稲作を始めそら豆・レタス・いんげん等の露地栽培がおこなわれ、都市近郊の食料基地としての役割をはたしてまいりました。

昭和45年7月1日の集中豪雨により、未曾有の災害をこうむり河川改修事業が行われ流域の変更のため、揚水機場の位置変更をされ、揚水機械が設営されましたが、老朽化によりポンプ機械の更新を余儀なくされ、平成9年に灌漑排水事業により二度目の位置変更が行われ、現在の揚水機場が新設されました。しかしながら当地区は東西に長く水利に大変な不便を強いられてまいりました。

平成12年横田耕地検討委員会が設立され横田耕地の将来像について話し合い、3年間の検討の基に横田ほ場整備準備委員会が発足いたしました。

耕地整理については当初多数の反対がありましたが、全地権者賛同のもと、2年数ヶ月後の平成17年6月に県営経営体育成基盤整備事業計画が採択され、今日の機械化農業とグローバル化、多国間交渉による食料・農業の激変を厳しく認識し、地域営農の変容を目指し、ほ場整備により農作業の省力化・集団化による経営規模の拡大を容易にし、農業所得の向上を図り、農業経営の安定・合理化に資する目的とし事業を推進してまいりました。

平成17年11月横田地区ほ場整備実行委員会設立総会を開催し、平成18年11月起工式を執り行い、区画整理工事が始まりました。

文化財調査には6ヶ年を要し調査がおこなわれ、多くの文化財が出土し「横田郷」の歴史が偲ばれます。

明治の耕地整理時には耕地面積(315ha)でありましたが、100年後の今日、経済成長のもと宅地化が進み現耕地面積223.2haとなりました。

整備事業により、不換地・所有地移転が行われ集積につながり、耕地面積の約70%受益耕地面積152.7ha総事業費20億500万円を超える巨費と11ヶ年を要し平成28年2月7日、茲に竣工を迎えたところであります。

ここに至る間、千葉県君津農業事務所を初め、各関係機関のご指導とご協力に対し、改めて深甚なる敬意と感謝を申し上げますと共に、組合員一同が一体となって成し得たこの大事業を子々孫々まで継ぐべく、ここに記念碑を標しました。



平成  
27年度

# 水土里情報利活用促進協議会 通常総会開催

千葉県水土里情報利活用促進協議会  
(水土里ネット千葉)

去る3月24日、千葉県土地改良会館において、平成27年度水土里情報利活用促進協議会の通常総会が65の農業関係団体などの出席のもと開催されました。

この協議会は、水土里情報利活用促進事業を実施するにあたり、平成18年度に76団体の参加により設立され、現在の会員は県耕地課、農村整備課、農業会議、全農千葉、JA中央会、農業共済組合、市町村、改良区などの118団体となっています。おかげさまで、今年度は事業採択から10年目の節目を迎え、地図情報システム(GIS)への要望も多岐多様になってきました。

初めに、本協議会の副会長である千葉県農林水産部耕地課の杉野課長(当時)から、農地利用集積、耕作放棄地対策や農業水利施設の老朽化対策に対して、地図情報システムを効率良く利用してほしいとご挨拶をいただきました。

その後、香取郡黒部川左岸土地改良区の菅井理事長が議長に選任され、1号議案から3号議案まですべて原案のとおり可決承認されました。

- 1号議案 平成27年度の事業報告について
- 2号議案 平成28年度水土里情報利活用計画について
- 3号議案 役員の選任について



▲前 杉野耕地課長のあいさつ

また、その他の事項として、平成28年度に予定されている水土里情報システムのバージョンアップについての紹介があり、内容はシステムのクラウド型への移行とそれに伴う機能拡張と機能追加がされるとのことでした。

最後に、業務多忙の中、27年度の情報整備にご協力頂いた市町村のみなさまには、この場を借りて厚く御礼申し上げます。また、水土里情報利活用促進事業では28年度以降も地図情報システム(GIS)の構築及び農地情報のデータベース化を更に進めていくこととしておりますが、システムの利活用推進を行うには、関係機関からの資料提供などのご協力が不可欠となります。つきましては、協議会の目的をご理解頂き協議会への加入と併せて引き続き地図情報の利活用にご協力をお願い申し上げます。

# GIS(水土里情報システム)講座の開催について

千葉県水土里情報利活用促進協議会では平成24年度から水土里情報システムの本運用を開始し、現在までに43団体がシステム利用を行っております。

GIS(水土里情報システム)講座は、平成26年度より開催し、利用者に合った操作説明を実施しています。

今年度も昨年度同様、1回の講座は2団体程度で、実施期間は7月から2月の毎週水曜日9時30分から15時を予定しています(水曜日が祭日の場合は行いません)。

昨年度のGIS(水土里情報システム)講座は多数の参加があり、午前中はシステムの構成や各種機能の基本操作説明を行い、午後は良く利用する複数条件での検索方法や凡例とタイトルを取り込んだ印刷方法など地図情報ならではの機能を使っての操作実習を行いました。また、各参加団体様の要望数が多かった項目毎の色塗りやラベルの作成も行い、参加者は職場での利用を考え熱心に説明を聞き、何度も繰り返し操作する場面も多く見受けられました。

なお申し込みにあたっては、当会のホームページ(<http://www.chibadoren.or.jp/>)の「水土里情報システムGIS講座申し込み」より、申し込み用紙をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、参加希望日の二週間前までにFAXで申し込みをお願いいたします。希望団体が多い場合は事務局で

調整させていただきますので、ご了承のほどお願いいたします。

今年度もシステム利用を検討している団体も含め、多数のご参加をお待ちしております。

また、GIS、地図情報等、システム運用に関わらずご興味、ご質問がある方は管理指導部会員支援課(043-241-7745)までお問い合わせください。



# 千葉県 農業農村整備事業組織体制 (平成28年度)

## 農林水産部

部長	(事)	伊東 健司
流通販売担当部長	(事)	石渡 安博
水産局長	(技)	清水 正夫
次長	(事)	長谷川正克
次長	(技)	奥倉 努
次長	(技)	井上 俊也

## 農地・農村振興課

課長	越川 浩樹	
副参事	川島 智	
副課長(事)	篠原 光	
副課長(技)	茂木 弘一	
農地集積推進室	副技監(兼)室長	桑原 孝二
土地改良団体室	室長	小林 厚

## 耕地課

課長	岩渕 善彦	
副課長(事)	飯田 一寿	
副課長(技)	鈴木 清次	
事業計画室	室長	小島 光
基盤整備室	副技監(兼)室長	杉森 浩

## 出先機関

千葉農業事務所	所長	田中 雅史	基盤整備課長	田中 完佳
東葛飾農業事務所	所長	澤川 隆	基盤整備課長	武田 和博
印旛農業事務所	所長	松田 晴夫	次長	小野 勉
香取農業事務所	所長	小倉 千生	次長	伊藤 秀光
海匝農業事務所	所長	杉野 宏	次長	米島 隆裕
山武農業事務所	所長	中村 保宏	次長	池田 泰浩
長生農業事務所	所長	石田 和也	次長	三嶋 啓治
夷隅農業事務所	所長	綱 康次郎	次長	渡辺 正美
安房農業事務所	所長	岩見 泰洋	次長	鈴木 克弘
君津農業事務所	所長	加藤 正道	次長	高野 司



農業土木職員 191名

# 平成28年度 農業農村整備事業予算

千葉県農林水産部

平成28年度千葉県一般会計予算は、平成28年2月定例県議会において議決されました。  
農林水産部耕地課と農地・農村振興課が所管する主な事業の予算内訳はつぎのとおりです。

## 耕地課

(単位:千円)

事業名	平成27年度	平成28年度	
	事業費	事業費	地区数
<b>&lt;直轄事業負担金&gt;</b>			
国営事業(かんがい排水事業等)	11,626,329	4,370,795	-
<b>&lt;農業生産基盤整備事業&gt;</b>			
1 かんがい排水事業	2,364,613	2,301,900	51
①かんがい排水事業(一般、基幹ストックマネジメント)	2,035,700	1,958,600	27
内訳 1.かんがい排水事業(一般)	1,047,200	936,500	10
2.基幹水利施設ストックマネジメント事業	988,500	1,022,100	17
②農業水利施設保全合理化事業	177,113	155,800	18
③地域農業水利施設ストックマネジメント事業	142,800	178,500	5
④県単用排水改良事業	9,000	9,000	1
2 畑地帯総合整備事業(担い手支援型)	431,000	370,100	2
3 畑地かんがい推進モデルほ場設置事業	42,000	84,000	2
4 経営体育成基盤整備事業	2,876,318	2,976,000	29
内訳 1.経営体育成基盤整備事業(経営体育成等のハード事業)	2,567,400	2,800,210	16
2.千葉県農山漁村地域活性化事業交付金(ソフト事業、県単)	49,318	0	0
3.高度化支援事業(ソフト事業)	259,600	175,790	13
小計	5,713,931	5,732,000	84
<b>&lt;農村整備事業&gt;</b>			
5 農道整備事業	326,000	200,000	2
小計	326,000	200,000	2
<b>&lt;農地等保全事業&gt;</b>			
6 ため池等整備事業	167,920	517,000	6
内訳 1.県営ため池等整備事業	167,920	258,500	6
2.ため池等緊急整備事業(県単独)	0	258,500	0
7 湛水防除事業	909,500	848,000	8
8 地すべり対策事業(防止工事、県単独、災害関連緊急)	392,000	267,500	18
9 特定農業用管水路等特別対策事業	307,180	316,000	2
10 災害復旧事業	320,000	320,000	-
11 復興交付金事業	0	0	0
12 震災対策農業水利施設整備事業	86,000	35,000	4
13 農業用河川耕作物等緊急対策事業	159,600	227,000	2
小計	2,342,200	2,530,500	40
<b>農業農村整備事業費 計</b>	<b>8,382,131</b>	<b>8,462,500</b>	<b>126</b>
<b>&lt;調査・管理等&gt;</b>			
14 土地改良基礎調査	40,000	40,000	32
15 営農改善対策調査	1,491	1,369	7
16 経営体育成促進換地等調整事業	0	0	0
17 土地改良施設管理事業	1,159,965	1,159,847	14
18 基幹水利施設管理事業	1,024,228	1,047,415	4
19 土地改良施設維持管理適正化事業	700,000	720,000	67
20 国営造成施設県管理費補助事業	36,728	30,181	1
21 国営造成施設管理体制整備促進事業	58,986	55,828	2
22 土地改良管理事業(農業用山水質汚濁調査)	4,415	4,000	5
23 土地改良換地関係費	501,666	468,280	8
24 水土総合強化推進事業	10,800	10,800	-
調査費・管理費等 計	3,538,279	3,537,720	140
<b>合 計</b>	<b>23,546,739</b>	<b>16,371,015</b>	<b>266</b>

※県当初予算、事業費ベース

農地・農村振興課

(単位:千円)

事業名	平成27年度	平成28年度	
	事業費	事業費	地区数
<b>&lt;農業生産基盤整備事業&gt;</b>			
1 基盤整備促進事業	390,940	479,932	25
2 農地耕作条件改善事業	-	101,601	3
小計	390,940	581,533	25
<b>&lt;農村整備事業&gt;</b>			
3 農業集落排水事業	58,000	64,040	3
内訳 1.ハード事業	44,000	42,040	2
2.ソフト事業	14,000	22,000	1
4 中山間地域総合整備事業	152,000	140,000	1
5 農地環境整備事業	350,000	390,000	3
小計	560,000	594,040	7
<b>農業農村整備事業費 計</b>	<b>560,000</b>	<b>594,040</b>	<b>32</b>
<b>&lt;調査・管理等&gt;</b>			
6 多面的機能支払交付金	1,935,400	1,987,200	
内訳 1.農地維持支払	855,000	881,000	未定
2.資源向上支払(共同活動)	427,000	456,800	未定
3.資源向上支払(施設の長寿命化)	653,400	649,400	未定
<b>調査費・管理費等 計</b>	<b>1,935,400</b>	<b>1,987,200</b>	<b>未定</b>
<b>合計</b>	<b>2,495,400</b>	<b>2,581,240</b>	<b>32</b>

※農業生産基盤整備事業(1,2) 事業費は割り当て事業費ベース  
 ※農村整備事業(3,4,5)、調査・管理等(6)、合計 事業費は県当初予算額ベース

水土里ネット千葉からのお知らせ(当面の行事予定)

5月30日(月) 13:30~ 平成28年度 農業農村整備の集い (シェーンバッハ・サポー)

6月1日(水)~2日(木) ちば水土里ネット女性の会 意見交換会 (県内7ヶ所)

6月10日(金) 利根川水系農業水利協議会千葉県支部 (千葉県土地改良会館)  
 11:00~ 理事会 13:00~ 総会

7月21日(木)~22日(金) 利根川水系農業水利協議会千葉県支部 視察研修 (埼玉県内)

7月下旬 平成28年度新規担当者研修会(換地) (県内各地)

7月下旬~8月上旬 平成29年度土地改良施設維持管理適正化事業新規加入地区ヒアリング  
 (千葉県土地改良会館)

10月25日(火) 第39回全国土地改良大会(石川大会)

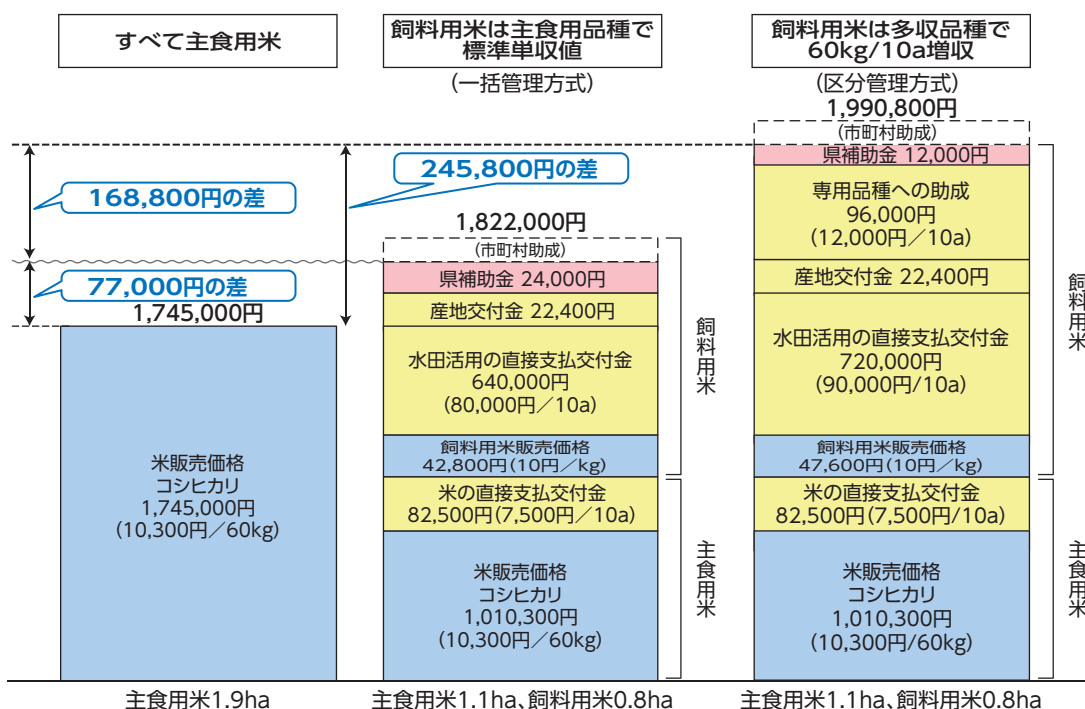
# まだ間に合う! 飼料用米で 安定した収入を確保しましょう!!

飼料用米の  
メリットは?

- (1) 配合飼料工場や畜産農家など、大きな需要があります。
- (2) 水はけの悪い湿田でも、作れます。
- (3) 既存の機械や施設を、そのまま使えます。
- (4) 国や県の支援策が受けられ、主食用米と同等以上の収入が確保できます。
- (5) 主食用米の需給が改善し、米価上昇が期待できます。

## 平成28年産における収入額試算例(経営面積2ha想定)

飼料用米に  
どれくらい  
の収入になる?



### <試算条件>

- 経営規模：2ha(このうち自家消費分米0.1ha分は試算に含まれません。)
- 生産数量目標(面積換算)：1.2ha(水田面積の6割)
- 10a当たり収量：535kg(28年産米の標準単収値(千葉県平均)・市町村ごとに異なります。)
- 主食用米販売価格：10,300円/俵(27年産米の概算金(コシヒカリ1等))
- 飼料用米販売価格：600円/俵(27年産の事例・出荷先により異なります。)
- 県助成：主食用品種での取組3,000円/10a、専用品種での取組1,500円/10a
- 産地交付金：2,800円～/10a

この試算から  
わかることは

「飼料用米」に取り組み、生産数量目標を達成することで…

- 国・県の助成金の交付対象となり、2ha規模で182万2千円の収入とます。
- 主食用米のみを生産する場合と比べて、7万7千円の収入増加になります。

土地改良区におかれては、受益農家の皆様への推進を是非お願いします。

問い合わせ先

農家のお住まいの市町村農政担当課または  
県生産振興課(電話043-223-2980)まで



万が一に備えて加入しましょう

# 土地改良施設賠償責任保険のご案内

水土里ネット千葉 管理指導部

土地改良施設賠償責任保険の保険期間が、7月15日で満了となります。更新される場合は、申込期限に遅れないよう手続きをお願いします。また未加入の会員におかれましても、加入されてははいかがでしょうか。

土地改良施設賠償責任保険とは、千葉県土地改良事業団体連合会が団体保険契約者となり、ご加入いただく各会員を記名被保険者とする団体契約です。皆さまが所有・使用もしくは管理する土地改良・施設の欠陥や管理ミスまたは業務遂行上のミスに起因する事故により、他人の身体に障害を与えたり、他人の財物を壊したことにより皆さまが法律上の損害賠償責任を負担される場合に被る損害に対して保険金をお支払いする保険です。

昭和60年度から導入しているこの制度も年々加入者数が増加し、平成27年度では159会員(24市町村、135土地改良区)が利用しております。

## ◆この保険で対象となる施設は

土地改良法上にいう、かんがい用排水施設、農業用道路、農業集落排水処理施設が対象となります。  
例) 道路、用排水路、溜池、揚排水機場、サイフォン、汚水処理施設等

## ◆支払いただける保険金

- ・被害者に支払うべき法律上の損害賠償金(治療費・慰謝料・修理費等)
- ・裁判費用、弁護士費用等
- ・応急手当の費用等

## ◆保険金を支払できない事故の例(主なもの)

- ・施設の建設、改築等の工事に起因する事故
- ・従業員の業務上災害
- ・故意に起こした事故
- ・地震・洪水等の自然現象による損害

## ◆保険期間

平成28年7月15日午後4時より平成29年7月15日午後4時まで1年間

## ◆申込期限

平成28年6月17日(金)  
※申込期限に遅れないよう手続きをしてください。

## ◆お問い合わせ

水土里ネット千葉(千葉県土地改良事業団体連合会)管理指導部  
TEL.043(241)1728(直通) FAX.043(248)2574



# 「第19回 千葉の水回廊ウォーク& 疏水百選印旛沼ウォーク」を開催しました

水土里ネット印旛沼 小倉 経之

平成28年4月2日、ちば歩こう会、千葉県、水土里ネット千葉、(独)水資源機構千葉用水総合管理所、NPO美しい田園21が連携して、桜花咲く花見川、印旛沼の遊歩道をコースに水土里の路ウォーキングを開催しました。

あいにくの花冷えとなりましたが、寒さに負けず30km、20km、10kmウォーカー、総勢300名がゴール受付のある佐倉ふるさと広場をめざしました。

例年、東京湾にほど近い検見川から花見川を遡り大和田排水機場をゴールとする10kmウォークを「水土里の路ウォーキング」としてサポートして参りましたが、国営印旛沼開発事業の受益地であっても水土里ネット印旛沼の受益地ではないことから、地域や農業・農村整備事業を案内する水土里の語り部もネタ切れ状態に陥り、ここ数回はNPO美しい田園21が行うクリーンハイクのサポートと、大和田排水機場で同時開催される「春の一般開放」で農業・農村整備事業ほかのパネル展示を行う活動になっていました。

今回、コースが刷新され、ゴール受付を「佐倉ふるさと広場」として、30kmウォークからそれぞれ、新検見川公園、大和田排水機場、ユーカリが丘南公園と三つのスタート場所からゴールをめざすことになりました。とりわけユーカリが丘南公園をスタートする10kmウォークは、「自分の庭」を散策していただけることから、語り部付き団体歩行を復活して本来の水土里の路ウォーキングに取り組むことにしました。



▲10kmコースのスタート地点「ユーカリが丘南公園」

水土里ネット印旛沼の広報活動は、普段から印旛沼二期農業水利事業所や(独)水資源機構千葉用水総合管理所と協働することが多いのですが、今回は「大和田機場一般開放」、「ウォーキングゴールイベント」と会場が二分したことで、単独で活動することになりました。その内容は、語り部とパネル展示、そして印旛沼テラスの開店です。

自分の庭のほんの一部ですが、日本一の大きな田んぼや、千葉県経済発展の礎となった川崎製鉄取水場などガイドできることから、積極的に団体歩行参加者を募り、農業・印旛沼への思いを込め語りながら歩きました。途中、わけあり給水所をもうけ旬のイチゴや茶菓子をサービス、さらなるお茶のお共に「外来植物の脅威や農業排水の限界」をパネルでサービスいたしました。



▲水土里の路ウォーキング「団体歩行」



▲川崎製鉄取水場でのガイド



▲給水所でのパネル展示

団体歩行の参加者は30名を越え、ひとりの語り部では少々きついところがあります。取り組みながら考えたことは、農業・農村整備事業や多面的機能に精通する方々も多く参加していることから、地域の話題を提供することは難しくとも、事業や機能をお話することは得意分野と思うので、団体歩行改めペアウォーキングもおもしろい企画になると考えました。

佐倉ふるさと広場前の遊歩道に設営したゴール受付ですが、当初の予想ではチューリップフェスタ初日で桜も満開、当然、一般客も多く訪れ混乱することを心配しておりました。当日早朝から、ゴール受付、クリーンハイクのゴミ収集受付、広報ブース、印旛沼テラスの設営と、手ぐすねして待ち構えましたが、花冷えにはかなわず、ゴールしたウォーカーは最寄りの駅へ。それでも、印旛沼テラスを利用された方もあり、さらなる語りや情報交換をして春の日の一日を過ごしました。



▲ゴール地点の「印旛沼テラス」

花の季節のウォーキング企画ですが、田んぼの季節には少し早い時期となります。田植えが終わり、陽の光で田んぼが輝く季節に行えれば、暖かさも加わり、心の時間もルーズに「印旛沼滞在時間」が増えるように思います。

最後にエピソードをひとつ、昨年の印旛沼流域環境・体験フェアにパネル出展していただいたN大学のO君は、この春、めでたく千葉県の新入職員となりました。フェアでは印旛沼の生態(魚類)をとりあげプレゼンしていたことから、印旛沼の辺に設けるゴール地点で最後のプレゼンとばかりに水土里ネットの広報ブースのサポートを打診!赴任地への引っ越し準備もそこそこに駆けつけていただき、多面的機能ほか我々の活動を手伝っていただきました。偶然、配属先の上司がウォーキングに参加していたことから、印旛沼、農業を愛する青年のひとりとして紹介、S所長、O君をよろしくお願いたします。



平成28年度

# 水土里ネット千葉 新規採用職員紹介

## 水土里ネット千葉 新規採用職員を紹介します。

平成28年4月1日付けで新規職員として技術部・環境整備課に配属となりました鈴木俊です。千葉県の東金市で生まれ、実家の近くには様々な作物の畑が広がり、学校の近くには成東苺街道が延び、間の道路は水田に囲まれた景色の中で過ごしてきました。

私は昨年度まで東金市の大学校で、農業について学び千葉県農業の発展に携わるため励んで参りましたが、未だ知らないことが多く農業の奥深さには驚くばかりです。

この度、連合会の職員としてこれからの千葉県農業に関わっていけることとなり嬉しく思いつつも、早く連合会の一員として一人前となれるよう努力していきたいと思ひます。

温かいご指導を先輩方から頂きながら、未熟な部分が多い私は迷惑をお返りする日々となっていますが、一歩ずつ前進し千葉県農業に関する皆様に役立てるよう頑張りますので、今後ともご指導よろしくお祈ひします。



技術部  
環境整備課  
すず き しゅん  
鈴木 俊

平成28年4月1日付けで新規職員として換地部・換地課に配属となりました齋藤兼吾です。

出身地は船橋市で、年齢は20歳です。18歳までは、船橋に暮らしており、そこから、2年間は、東金の専門学校で暮らしておりました。専門学校では土壌肥料専攻で、アミノ酸を含んだ肥料が植物に与える影響について試験していました。

換地部に配属されて一週間ですが、換地という言葉をはじめて聞き、どんな事をするのか、初めて知る事ばかりで、毎日が勉強の日々です。

いち早く、連合会の職員として、社会人として認められ、職員の方々に貢献できるように日々、励んでいきたいと思ひます。

まだまだ、職員として、社会人として、未熟な面も多く、職員の皆様にもご迷惑をおかけすると思ひますが、精一杯頑張りますので、今後とも、一人前の職員、社会人になれるように、ご指導ご鞭撻をよろしくお祈ひします。



換地部  
換地課  
さい どう けん こ  
齋藤 兼吾

平成28年4月1日付けで新規職員として技術部・事業計画課に配属になりました常見侑希と申します。

銚子市の高等学校を卒業してから2年間、大学校では農学科で千葉県農業について学び、また、農家さんでアルバイトをさせていただきました。その中で、農家の方々をサポートし農業の発展に大きく関わる土地改良事業を知り、多大なる感銘を受け志願いたしました。

生まれは東金市で、幼少期を大網白里市(旧大網白里町)で過ごしたこともあり、親しんだ千葉県で働かせていただけることをたいへん嬉しく思ひます。

土地改良は、農業の効率化だけでなく景観の向上にもつながる事業です。整備された農地はとて美しく、地元住民のみならず愛される風景であると確信しております。

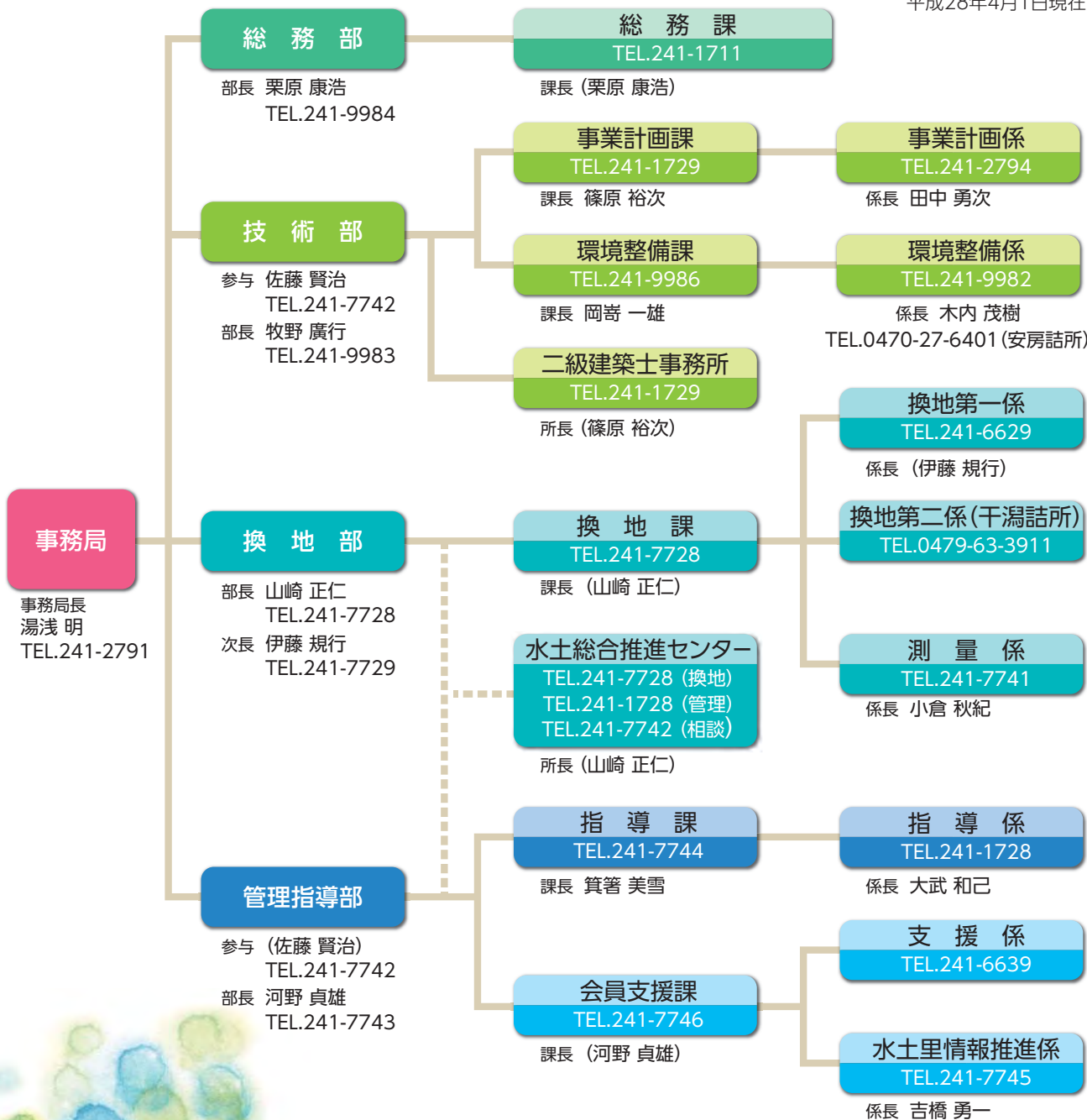
未熟者ではありますが、先輩方のご指導・ご鞭撻を賜りつつ、千葉県土地改良に貢献できる人材になれるよう、日々邁進して参りますので、どうぞよろしくお祈ひいたします。



技術部  
事業計画課  
つね み ゆ き  
常見 侑希

# 平成28年度 水土里ネット千葉 事務局の組織

[市外局番 043]  
平成28年4月1日現在



職員 49名

- FAX**
- 総務課 248-2563
  - 技術部、換地部 248-2521
  - 管理指導部 248-2574
  - 安房詰所 0470-27-6470
  - 干潟詰所 0479-63-3985

## 第6回

# 両総用水の路ウォーク

## 《東金～山武》のご案内

両総用水を  
学ぼう!!

水土里ネット両総

両総用水の路を巡り、先人達の想いや歴史を感じ、国営事業によって新しく生まれ変わった両総用水を学んでみませんか。

昨年は大網白里市で開催しましたが、今年は開催場所を東金市～山武市に変更し開催いたします。

### 実施日

平成28年6月4日(土) 雨天決行(但し、荒天時は中止)  
受付時間9:00～9:30(ゴール予定時間15:30頃)  
※天候により、コースが変更となる場合があります。

### 歩行内容

約15km 団体歩行



### 募集内容・申込み方法

### 参加費

300円 千葉県ウォーキング協会会員  
400円 一般(小学生以下無料)  
※当日受付します。

### 持ち物

昼食、飲み物、健康保険証、雨具、帽子、タオル、レジャーシートなど

### 参加方法

当日、「城西国際大学高円宮殿下記念スポーツパーク」に9:30までに集合して下さい。  
(電車:JR東金線求名駅より徒歩10分)  
求名駅から受付会場まで誘導員を配置します。  
※ 事前申込みは、必要ありません。

### 問合せ先

①NPO法人千葉県ウォーキング協会(TEL 043-255-0141)  
②両総土地改良区 調査管理課(TEL 0475-52-3145)

### その他

昼食会場にて汁物(数量限定)のサービスがあります。  
また、ゴール後には地元農産物のお土産もあります。

### 注意事項

スタート・ゴール地点周辺には駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。  
また、参加者は事前に健康診断等を受けて、万全の体調のもとに、参加してください。  
万一事故が発生した場合、主催者は保険による適用範囲以外の責任は負えません。



第6回 両総用水の路ウォーク《東金～山武》  
～約15km歩行コース～

ウォーキングマナー5ヶ条

1. やあ!お早う 明るい挨拶 さわやかに
2. 信号で あわてずあせらず 待つ余裕
3. ひろがるな 参加者だけの 道じゃない
4. 自分のゴミ 自分の責任 もち帰り
5. 歩かせて いただく土地に 感謝して

凡例

- コース経路
- スタート
- ゴール
- トイレ
- 昼食会場
- 見所

開催日：平成28年6月4日(土)

主催：NPO法人千葉県ウォーキング協会

共催：両総土地改良区・両総用水事業推進協議会

後援：千葉県山武農業事務所

独立行政法人水資源機構千葉用水総合管理所

山武農業振興普及協議会

スタート(集合)：城西国際大学 高円宮殿下記念スポーツパーク(東金市求名1)

受付 9時00分～9時30分

ゴール(解散)：両総土地改良区事務所(東金市東金1163)



第21回ちば水土里支援パートナー賞



第22回

第21回千葉県知事賞



第21回千葉県土連会長賞



テーマ

誰もが  
住んでみたい  
美しい農村環境

# 美しい農村環境 写真コンテスト募集中!

応募締切

平成28年

6月15日

Beautiful farm village environment

あなたが見つけた美しい農村や農村環境、  
農村におけるさまざまな活動を  
写真におさめてみませんか。

## 各賞

- 千葉県知事賞 ..... 1点(賞状・副賞)
- 千葉県土連会長賞 ..... 1点(賞状・副賞)
- 特別賞 3点(賞状・副賞) ■金賞 1点(賞状・副賞)
- 銀賞 2点(賞状・副賞) ■銅賞 3点(賞状・副賞)
- 佳作 数点(賞状・副賞) ■参加賞 応募者全員に粗品進呈

## 応募要領

- 応募資格 千葉県在住または在勤の方
  - 応募規定 千葉県内で撮影したもの
  - 応募作品について
    - ・カラープリントの単写真に限ります。・応募は未発表のもので1人3作品までとします。
    - ・写真サイズは四切り(ワイド可)・A4とします。
    - ・合成写真や過度の画像補正を行った実像に反する写真は応募できません。
    - ・人物が被写体の場合は、応募者の責任により肖像権に触れないようにして下さい。
    - ・応募の際は応募票に記入し、応募作品の裏に貼り付けて下さい。(応募票はコピーでも可)
  - 入賞作品について
    - ・入賞作品は1人1点までとします。(佳作はこれに限りません)
    - ・応募作品の著作権は撮影者に帰属します。
    - ・入賞作品は、主催者が開催する展示会のほか、広報のためにポスター・チラシ・ホームページなどで使用することがあります。
    - ・入賞作品以外の応募作品も、上記展示会において展示することがあります。
    - ・入賞作品は原版を後日提出してもらいます。(デジタルカメラの場合はオリジナルデータをCD-R等にコピーしたものを)
- 注意事項
- ・応募作品は原則として返却いたしません。返却を希望する場合は、送料相当分の切手と返信用の封筒を同封して下さい。(同封がないときには着払いで返却します。)
  - ・複数の作品を応募する際には、それぞれの作品に汚れや傷が付かないように十分注意して封筒等に入れ、送付して下さい。
  - ・応募作品の取扱いには十分注意いたしますが、汚れ、破損等、万一の事故に対する責任は負いかねますので、ご了承下さい。
  - ・応募票に記入していただいた情報は、個人情報保護方針に基づき適正に取り扱いたします。

## 応募締切

平成28年6月15日(当日消印有効)

[応募先] 〒261-0002 千葉市美浜区新港249-5

水土里ネット千葉(千葉県土地改良事業団体連合会)

管理指導部 TEL 043-241-1728(直通)

注意事項

水土里ネットちば 310号 (平成28年5月発行)



## 発行

水土里ネット千葉(千葉県土地改良事業団体連合会)  
〒261-0002 千葉市美浜区新港249番地5  
TEL.043-241-1711(代) / FAX.043-248-2563(代)

## 印刷

株式会社ニッセイアド  
〒264-0026 千葉市若葉区西都賀4-18-3  
TEL.043-206-7752 / FAX.043-206-7753